

別添5

4 平成26年度 協力した会合・対象者・参加人数 (H26年4月1日～H27年3月31日分)

都道府県	機関名	連絡会・協議会		研修会・講習会		ケース会議		勉強会・研究会		家族会・交流会		備考
		開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	
山梨県	甲州リハビリテーション病院	23	620	11	299	11	88	7	84	6	67	
長野県	長野県立総合リハビリテーションセンター	4		4		4				8		
長野県	佐久総合病院	3		1		6						
長野県	相澤病院	1	12	0	0	0	0	0	0	0	0	
長野県	健和会病院	8	160	5	8	2	10					
静岡県	オリブ	0	0	5	160	0	0	0	0	0	0	
静岡県	農協共済中伊豆リハビリテーションセンター	0	0	4	243	0	0	4	48	7	123	
静岡県	指定相談支援事業所 くぬぎの里	1	20	1	85	2	20	6	82	9	192	
静岡県	サポートセンターコンパス北斗	0	0	3	0	10	62	0	0	0	0	
静岡県	社会福祉法人高風会 相談支援事業所 暁	6	158	0	0	1	3	0	0	0	0	
静岡県	相談支援事業所ナルド	0	0	4	220	0	0	9	116	7	280	
静岡県	浜松東	0	0	3	200	0	0	3	26	5	200	
静岡県	聖隷三方原病院	7	0	3	0	24	0	10	0	12	0	
静岡県	NPO法人高次脳機能障害サポートネット しずおか	14	124	40	523	11	75	86	1,102	1	12	
愛知県	名古屋市総合リハビリテーションセンター	1	50	33	1,981	36	144			1	50	
三重県	三重県身体障害者総合福祉センター	0	0	9	471	26	157	11	433	16	110	
滋賀県	高次脳機能障害支援センター	10	600	3	200	95	1,030	7	90	15	195	
滋賀県	県立リハビリテーションセンター	7						3		1		
滋賀県	滋賀県立むれやま荘			2	170							
京都府	京都府リハビリテーションセンター 障がい者医療・リハビリテーション センター	14	472	7	148	5	173	0	0	0	0	
大阪府	障がい者医療・リハビリテーション センター	2	121	3	89	6	40	0	0	0	0	
堺市	堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター	80	1,575	11	1,210	54	254	2	1,200	1	3	
兵庫県	兵庫県総合リハビリテーションセンター	8	226			19	95	2	67	2	70	
奈良県	奈良県障害者総合支援センター内 高次脳機能障害支援センター	8		10		10				8		
和歌山県	子ども・女性・障害者相談センター	2	57	2	227	31	147			3	50	
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院（脳神経外科）	14		2		48		2		12		
島根県	島根県立心と体の相談センター	—	—	11	704	107	—	2	175	—	—	
岡山県	川崎医科大学附属病院			17	2,549	4	24			17	231	
岡山県	社会福祉法人旭川荘	0	0	2	35	1	4	0	0	0	0	
広島県	広島県立障害者リハビリテーションセンター	21	530	11	1,020	29	145	6	60	18	153	
山口県	山口県立こころの医療センター	5	551	3	700	15	86	1	20	6	106	
徳島県	徳島大学病院	1		4		2		3				
香川県	かがやき総合リハビリテーションセンター	0	0	0	0	0	0	5	81	3	35	
愛媛県	松山リハビリテーション病院	16	560	5	484	48	192	1	85	6	127	
福岡県	福岡県障害者リハビリテーションセンター	4		1	27	1	9					
福岡県	久留米大学病院	5		3	344							
福岡県	産業医科大学病院	2		3	344					1		
福岡県	福岡市立心身障がい福祉センター	6		4		2	12			2		
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院	7	193	1	45	2	12	0	0	0	0	
長崎県	長崎こども・女性・障害者支援センタ	0	0	17	1,643	40	98	1	215	1	21	
熊本県	熊本県高次脳機能障害支援センター	10	375	8	415	0	0	4	200	0	0	
大分県	社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター	1	14	7	907	4	15					
大分県	諏訪の杜病院	12	774	20	2,075	20	63	0	0	2	727	
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター	2	25									
宮崎県	宮崎大学医学部附属病院									5	8	
鹿児島県	鹿児島県高次脳機能障害支援センタ	2	70	1	27					2	125	
沖縄県	沖縄リハビリテーションセンター病院	6回	延べ 約30名	—	—	6回	延べ 約25名	—	—	—	—	
沖縄県	平安病院	6		4								
合計		650	9,919	517	22,536	1,085	4,680	238	4,775	377	4,918	

別添6

5 平成26年度 活動内容 (H26年4月1日～H27年3月31日分)

都道府県	機関名	広報・啓発		情報収集・調査			診断評価・リハビリ		その他
		冊子・リーフレット等	ウェブサイト	実態調査	機関マップ／施設調査	著述・報告	専門外来	入院／リハビリテーション	
北海道	コロボックルさっぽろ		○			○			新聞、会報、視察、研修
北海道	NPO法人 Re～らぶ	○	○						看護専門誌「ベストナース」にて法人の活動を紹介
北海道	こころのリカバリー総合支援センター	○	○				○	○	入院設備なし
北海道	渡島保健所	○	○	○					
北海道	江差保健所								
北海道	八雲保健所								
北海道	江別保健所	○							冊子は道の既存の物を利用
北海道	千歳保健所								
北海道	倶知安保健所	○	○						
北海道	岩内保健所								
北海道	岩見沢保健所	○	○						
北海道	滝川保健所	○	○						①コンパニオン事業 ②市立図書館での関連本・ポスター展示による普及啓発 ③管内保健担当係長会議における周知依頼
北海道	深川保健所	○	○						
北海道	室蘭保健所	○	○						新聞掲載、道作成リーフレットを配布
北海道	苫小牧保健所		○						
北海道	浦河保健所	○		○					
北海道	静内保健所		○						
北海道	上川保健所	○	○	○	○				
北海道	名寄保健所	○							
北海道	富良野保健所	○							
北海道	留萌保健所				○				
北海道	稚内保健所			○					
北海道	北見保健所	○	○						
北海道	網走保健所	○							
北海道	紋別保健所	○	○	○					
北海道	帯広保健所	○	○						
北海道	釧路保健所								
北海道	根室保健所	○							研修会は市広報・新聞に掲載
北海道	中標津保健所								
青森県	弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	○	○	○			○	○	ラジオ出演・協力病院訪問・研修
岩手県	いわてリハビリテーションセンター	○	○	○	○	○	○	○	
宮城県	東北薬科大学病院	○					○	○	
宮城県	宮城県リハビリテーション支援センター	○	○	○	○	○	○	○	連携パスの作成
宮城県	仙南保健福祉事務所		○						
宮城県	仙台保健福祉事務所								
宮城県	仙台保健福祉事務所岩沼支所								
宮城県	仙台保健福祉事務所黒川支所								
宮城県	北部保健福祉事務所		○		○				
宮城県	北部保健福祉事務所栗原地域事務所								
宮城県	東部保健福祉事務所登米地域事務所	○							登米市広報に家族交流会の内容を掲載
宮城県	東部保健福祉事務所								
宮城県	気仙沼保健福祉事務所	○	○	○	○				交流会案内：当所でチラシ作成、当所ホームページ掲載、地元新聞社に掲載依頼 関係機関情報収集；病院、事業所等より高次脳機能障害者支援体制について情報収集
宮城県	気仙沼市立病院						○	○	地元新聞への記事掲載
秋田県	秋田県高次脳機能障害相談・支援センター（秋田県リハビリテーション・精神医療センター内）	○	○				○	○	ポスター作成・配布
秋田県	健康福祉部障害福祉課	○							パンフレットの改訂・配布
山形県	国立病院機構 山形病院						○	○	研修会取材(2回)、テレビ出演
山形県	鶴岡協立リハビリテーション病院	○				○	○	○	当事者・家族へのNHK取材
福島県	総合南東北病院	○	○		○		○	○	
茨城県	県立リハビリテーションセンター	○	○					○	福祉施設でのリハビリ実施
栃木県	とちぎリハビリテーションセンター	○	○					○	
群馬県	前橋赤十字病院	○	○					○	各研修講師、シンポジスト
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター	○	○			○	○	○	
千葉県	千葉リハビリテーションセンター	○	○			○	○	○	冊子等は配布、広報誌発行、ウェブサイトは新着情報の更新等
千葉県	旭神経内科リハビリテーション病院						○	○	
千葉県	亀田リハビリテーション病院						○	○	家族会支援・研修・診療全般 ・通所による高次脳機能障害をもつ人の就労準備支援プログラム及び社会生活評価プログラム
東京都	心身障害者福祉センター	○	○	○				○	
神奈川県	神奈川県リハビリテーションセンター	○	○	○	○	○	○	○	
新潟県	新潟県高次脳機能障害相談支援センター	○	○						
新潟県	村上地域振興局健康福祉部	○	○						
新潟県	新発田地域振興局健康福祉環境部								
新潟県	新津地域振興局健康福祉部	○							リーフレットは県作成のものを使用
新潟県	三条地域振興局健康福祉環境部								
新潟県	長岡地域振興局健康福祉環境部			○					
新潟県	魚沼地域振興局健康福祉部	○							医療機関担当者を対象にリーフレット等を用いて啓発
新潟県	南魚沼地域振興局健康福祉環境部	○							医療機関担当者を対象にリーフレット等を用いて啓発
新潟県	十日町地域振興局健康福祉部								
新潟県	柏崎地域振興局健康福祉部	○							
新潟県	上越地域振興局健康福祉環境部	○							圏域内の精神科病院に「高次脳機能障害相談支援センター」のチラシを配布。
新潟県	糸魚川地域振興局健康福祉部	○		○					

別添6

5 平成26年度 活動内容 (H26年4月1日～H27年3月31日分)

都道府県	機関名	広報・啓発		情報収集・調査			診断評価・リハビリ		その他
		冊子・リーフレット等	ウェブサイト	実態調査	機関マップ/施設調査	著述・報告	専門外来	入院/リハビリテーション	
新潟県	佐渡地域振興局健康福祉環境部								
新潟県	新潟市こころの健康センター	○							冊子：精神保健福祉情報ガイド 冊子：働くためのガイドブック ※1→専門外来は常設していないが、病院の外来にて診断評価を実施。 ※2→リハビリは外来で対応。 他：パンフレット改訂、新聞社取材対応、普及啓発DVD出演協力、研修等へ
富山県	富山県高次脳機能障害支援センター	○	○	○		○	○※1	○※2	
石川県	高次脳機能障害相談・支援センター	○	○	○					
福井県	福井総合クリニック(福井県高次脳機能障害支援センター)	○	○	○	○	○	○	○	書籍・DVD、神経心理学的検査用具レンタル
山梨県	甲州リハビリテーション病院(山梨県高次脳機能障害者支援センター)	○	○			○	○	○	
長野県	長野県立総合リハビリテーションセンター	○	○	県で実施	県で実施	○	○	○	
長野県	佐久総合病院	○	○					○	
長野県	相澤病院	○	○	○		○		○	学会発表、リハ研修等
長野県	健和会病院	○	○	○				○	県でリーフレット作成
岐阜県	木沢記念病院							○	入院での評価・リハビリは行っていない
岐阜県	岐阜県精神保健福祉センター	○	○						
静岡県	オリブ	○			○				
静岡県	農協共済中伊豆リハビリテーションセンター	○	○				○	○	
静岡県	指定相談支援事業所 くぬぎの里	○							
静岡県	サポートセンターコンパス北斗	○	○		○				リーフレットは県作成 法人にてパンフレット作成
静岡県	社会福祉法人高風会 相談支援事業所 暁	○							
静岡県	相談支援事業所ナルド	○	○						
静岡県	浜松東	○							
静岡県	聖隷三方原病院	○			○	○	○	○	研修・視察・取材協力
静岡県	NPO法人高次脳機能障害サポートネットしずおか	○	○	○					DVD・テレビ出演・会報・視察・研修
愛知県	名古屋市総合リハビリテーションセンター	○	○			○	○	○	視察受入、研修受入、研修講師派遣、新聞等取材対応、生活訓練・就労移行訓練等の障害福祉サービスを提供
三重県	三重県身体障害者総合福祉センター	○	○	○				○	入院設備なし
滋賀県	高次脳機能障害支援センター	○	○						○センター開催のSST訓練を実施 ○高次脳機能障害支援専門チームを設置しアウトリーチ事業実施 ○啓発ポスター作成 ○ホームページ見直し
滋賀県	滋賀県立リハビリテーションセンター		○		○	○			施設調査 ・医療機関実態調査(全医療機関対象) ウェブサイト ・医療機関リストHPでの公開 著述・報告 ・高次脳機能障害学会 ・滋賀県連携リハビリテーション学会 ・滋賀県公衆衛生学会
滋賀県	県立むれやま荘	○	○				○必要に応じて、入所者・通所者に対して評価・診断を実施	○社会的リハビリテーションに基づく訓練(生活訓練・就労移行支援)の実施 ○生活訓練プログラム家族交流会	○運転適正検査装置の設置 ○ホームページの見直し
京都府	京都府リハビリテーション支援センター	○	○				○※1	○※2	※1 協力医療機関である京都府立医科大学附属病院神経内科にて実施 ※2 グループワーク全21回を4～9月、10月～3月に実施
大阪府	障がい者医療・リハビリテーションセンター	○	○	○		○		○	啓発リーフレット作成、医療機関に対する「高次脳機能障がい」周知事業、紀要掲載、ネットワーク委託機関への助言・研修
堺市	堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター	○	○					○	施設だより
奈良県	奈良県障害者総合支援センター内 高次脳機能障害支援センター	○	○				○(検査・診断のみ)		研修会講師
和歌山県	子ども・女性・障害者相談センター	○	○						研修
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院(脳神経外科)	○	○				○		ウェブサイトは県HP内
島根県	島根県立心と体の相談センター	○	○	○	○			○	・7圏域に相談支援拠点機関を設置し、各圏域ごとにネットワーク会議を開催。 ・支援機関職員を対象とした派遣研修の実施。 ・新聞などを活用した広報。 ・研修会の開催(全県、圏域単位) ・高次脳機能障がい支援普及啓発ポス

別添6

5 平成26年度 活動内容 (H26年4月1日～H27年3月31日分)

都道府県	機関名	広報・啓発		情報収集・調査			診断評価・リハビリ		その他
		冊子・リーフレット等	ウェブサイト	実態調査	機関マップ／施設調査	著述・報告	専門外来	入院／リハビリテーション	
岡山県	川崎医科大学附属病院	○	○	○		○	○	○	①高次脳外来、グループワーク、家族支援の実施 ②ひらた旭川荘とともに、各ワーキンググループ活動の実施・医療WG・福祉WG・失語WG・小児WG・精神科WG ③家族会活動への協力
岡山県	社会福祉法人旭川荘	○	○	○					・実態調査・・・川崎医療福祉大学種村樹運教授の厚生労働科学研究に協力し、失語症者の実態調査を実施。
広島県	広島県立障害者リハビリテーションセンター	○	○				○	○	
山口県	山口県立こころの医療センター	○	○	○	○		○		会報(年2回) 視察 研修
徳島県	徳島大学病院	○		○	○	○	○	○	関係職種研修, 出張相談など
香川県	かがわ総合リハビリテーション事業団	○	○		○		○	○	
愛媛県	松山リハビリテーション病院	○	○		○(一部)	○	○	○	テレビ出演、病院広報、年報、研修、新聞掲載
高知県	高知リハビリテーションセンター	○							新聞掲載
福岡県	福岡県障害者リハビリテーションセンター	○	○					○	高次脳機能障害者を対象とした自立訓練(生活訓練)、施設入所支援を実施
福岡県	久留米大学病院	○ ^{※1}				○	○ ^{※2}	○ ^{※3}	^{※1} 県作成 ^{※2} 脳外科・精神科に対応 ^{※3} 入院設備なし/高次脳疾患研究所
福岡県	産業医科大学病院	○ ^{※1}					○	○	^{※1} 県庁と作成
福岡県	福岡市立心身障がい福祉センター	○ ^{*1}						○ ^{*2}	^{*1} 県で作成、 ^{*2} 自立訓練での通所によるリハビリテーションを実施
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院	○	○				○		
長崎県	長崎子ども・女性・障害者支援センター	○	○		○			○	(入院施設なし)保健事業として通所リハビリを実施
熊本県	熊本県高次脳機能障害支援センター	○	○	○		○	○	○	研修・視察・学会報告
大分県	社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター	○	○		○		○	○	
大分県	諏訪の杜病院	○	○	○	○	○	○	○	
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター	○	○						・高次脳機能障がい総合相談日開設 ・高次脳機能障がい講師派遣事業を実施
宮崎県	宮崎大学医学部附属病院			○			○	○	
鹿児島県	鹿児島県高次脳機能障害支援センター	○	○		○	○			
沖縄県	沖縄リハビリテーションセンター病院	○	○		○		○	○	
沖縄県	平安病院	○		○		○		○	リーフレット

別添7

6 平成26年度 高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会の設置状況

都道府県	機関名	委員構成	委員人数	開催状況	備考
北海道	北海道大学病院				
北海道	コロポックルさっぽろ				
北海道	NPO法人 Re~らぶ				
北海道	こころのリカバリー総合支援センター				
北海道	渡島保健所	構成機関及び参加者数 12機関 ・医療機関（市立函館、函館新都市、高橋、ケアプラザ新函館・リハビリセンター） ・NPO法人脳外傷友の会コロポックル道南支部 NPO法人小呂野ゆあさ社会福祉士事務所 ・MSW協会道南支部、PSW協会道南ブロック、OT協会道南支部、ST協会道南支部 ・函館市福祉事務所、渡島保健所	12機関 23人出席	年1回	南渡島高次脳機能障がい者支援連絡会議
北海道	江差保健所				
北海道	八雲保健所				
北海道	江別保健所	なし			
北海道	千歳保健所				
北海道	倶知安保健所				
北海道	岩内保健所				
北海道	岩見沢保健所				
北海道	滝川保健所	脳神経外科病院（急性期）、同左（回復期）、診療所（訪問リハビリ部）、保健行政、福祉行政、地域包括支援センター、地域生活支援センター、障害者入所・通所施設、障がい者就業・生活支援センター、保健所	12	年2回	滝川保健所高次脳機能障がい地域支援ワキング
北海道	深川保健所				
北海道	室蘭保健所				
北海道	苫小牧保健所	保健所、医療機関（急性期、回復期、精神科）、市町、事業所、包括支援センター、相談機関、北大病院（オブザーバー）	21人出席	年1回	高次脳機能障がい者支援ネットワーク会議
北海道	浦河保健所				
北海道	静内保健所				
北海道	上川保健所				
北海道	名寄保健所				
北海道	富良野保健所				
北海道	留萌保健所				
北海道	稚内保健所				
北海道	北見保健所				
北海道	網走保健所	【ネットワーク会議】 医療機関、市町、障がい相談支援事業	10	0回	
北海道	紋別保健所				
北海道	帯広保健所	医療機関、北海道精神保健福祉士協道東支部、相談支援事業所、就労・生活支援センター、公共職業安定所、とかち心理士会、市町村、共同作業所コロポックル帯広、脳外傷友の会コロポックル道東支部、教育関係機関（養護教諭）他	【1回目】 13機関（22人出席） 【2回目】 26機関（33人出席）	年2回	高次脳機能障がい者支援対策会議
北海道	釧路保健所				
北海道	根室保健所				設置なし
北海道	中標津保健所				
青森県	弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	支援拠点機関、県、医療機関、保健所、障害者職業センター、教育関係、当事者家族会	12	年1回	
岩手県	いわてリハビリテーションセンター	連絡協議会（支援拠点機関、県、医療機関、障害者支援施設、障害者就労支援施設、教育庁、当事者家族会、市町村、障害者職業センター、教育機関、医師会等）	21	年2回	岩手県高次脳機能障がい者支援普及事業連絡協議会
岩手県	いわてリハビリテーションセンター	ワーキンググループ会議（支援拠点機関、県、医療機関、障害者支援施設、障害者就労支援施設、市町村、障害者職業センター、教育機関等）	12	年3回	岩手県高次脳機能障がい者支援ワーキンググループ会議
宮城県	東北薬科大学病院				
宮城県	宮城県リハビリテーション支援センター				
宮城県	仙南保健福祉事務所				
宮城県	仙台保健福祉事務所				
宮城県	仙台保健福祉事務所岩沼支所				
宮城県	仙台保健福祉事務所黒川支所				
宮城県	北部保健福祉事務所				
宮城県	北部保健福祉事務所栗原地域事務所				
宮城県	東部保健福祉事務所登米地域事務所				
宮城県	東部保健福祉事務所				
宮城県	気仙沼保健福祉事務所				
宮城県	気仙沼市立病院				
秋田県	健康福祉部障害福祉課	医師2名、障害者職業センター職員1名、指定相談事業所職員1名、精神保健センター職員1名、拠点病院職員1名	6	年1回	高次脳機能障害支援普及事業相談支援ネットワーク委員会
山形県	国立病院機構 山形病院	なし			
山形県	鶴岡協立リハビリテーション病院	なし			
福島県	総合南東北病院	支援拠点機関、県、医療機関、介護支援専門員協会、在宅介護支援センター協議会、相談支援専門員協会、自立支援協議会、当事者家族会	9	年1回	高次脳機能障がい支援会議
茨城県	県立リハビリテーションセンター	精神科医、脳外科医、回復期リハビリ病棟、理学療法士、作業療法士、ソーシャルワーカー、職業センター、障害者支援施設、家	9	年2回	茨城県高次脳機能障害者支援システム整備協議会
栃木県	とちぎリハビリテーションセンター	支援拠点機関、当事者家族会、学識経験者、医療機関、保健福祉機関、労働機関	15	年2回	
群馬県	群馬県高次脳機能障害支援連絡委員会	家族会、障害者支援施設、医療機関、障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター、障害者相談支援事業所、市、支援拠点機関、県	16	年2回	
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター	医師・医療関係、障害者施設団体・当事者団体・就労支援関係・市町村代表・県（精神福祉分野・拠点施設・事務局）	11	年1回	

別添7

6 平成26年度 高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会の設置状況

都道府県	機関名	委員構成	委員人数	開催状況	備考
千葉県	千葉県	県、支援拠点機関、医療機関、精神保健福祉センター、就労支援機関、職能団体、教育庁、教育支援機関、支援拠点機関所在の市、当事者家族会	25	年1回	
東京都	心身障害者福祉センター	学識経験者、医療機関、精神保健関係機関、障害者支援施設、障害者就労支援施設、教育庁、区市町村、当事者家族会	15	2回	
神奈川県	神奈川県リハビリテーションセンター	支援拠点機関、県、政令市、学識経験者、NPO協会、文筆相談所、職能団体、精神保健センター、障害者施設協会、当事者家族会	17	年1回	H27年3月10日開催
新潟県	新潟県高次脳機能障害相談支援センター	学識経験者、医療機関、作業療法士会、言語聴覚士会、医療ソーシャルワーカー協会、障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター、障害者就労支援施設、当事者家族会、保健所	11	年1回	新潟県高次脳機能障害支援拠点運営委員会 (主催は県障害福祉課)
富山県	富山県高次脳機能障害支援センター	医療・教育・行政・労働・保健福祉機関、職能団体代表、当事者家族会	19	年1回	
石川県	高次脳機能障害相談・支援センター	(対象者)市町、医療機関、相談支援事業所、障害者支援施設、障害者関連施設、障害者就労支援施設、保健福祉センター等	(参加者数) 72名	年1回	
福井県	福井総合クリニック(福井県高次脳機能障害支援センター)	支援拠点機関、県、医療機関、障害者就労支援施設、障害者支援施設、教育関係、当事者家族会、保健所	14	年1回	
山梨県	甲州リハビリテーション病院	支援拠点機関、県、当事者・家族、医療関係者(リハビリテーション病院・施設協議会、精神科病院協会、精神科医会・精神科診療所協会)、専門職団体(理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会、医療社会事業協会、臨床心理士会)、福祉関係者(身体障害者施設協議会、精神障害者社会復帰関係施設連絡会)、障害者職業センター、	29	なし	
長野県	長野県立総合リハビリテーションセンター	県内4拠点病院、精神保健福祉センター、県	17名参加	年1回	高次脳機能障害支援事業拠点病院連絡会議
長野県	相澤病院	支援拠点機関、県、精神障害者保健福祉センター	15	1	
長野県	健和会病院	支援拠点病院	3	年1回	長野県拠点病院会議
岐阜県	(健康福祉部保健医療課)	支援拠点病院等で医療に関わる担当者、社会復帰に関わる機関の代表者、当事者団体の代表、学識経験者、行政機関の代表者	14	年1回	名称：高次脳機能障害支援対策推進会議 委員会の事務局は拠点機関ではなく県庁担当課が担当
静岡県	オリブ				設置なし
静岡県	農協共済中伊豆リハビリテーションセンター	支援拠点機関、県、医療機関、保健所、当事者家族会	66	年2回	高次脳機能障害者地域基盤整備事業検討専門家会議
静岡県	指定相談支援事業所 くぬぎの里	支援拠点機関、県(健康福祉センター福祉課・保健師)、社会福祉協議会、医療機関(急性期病院、回復期病院、精神科病院)市障害福祉課、介護包括支援センター	26	1回	富士圏域高次脳機能障害支援拠点機関
静岡県	サポートセンターコンパス北斗				設置なし
静岡県	社会福祉法人高風会 相談支援事業所 暁				設置なし
静岡県	相談支援事業所ナルド				設置なし
静岡県	浜松東				設置なし
静岡県	聖隷三方原病院				設置なし
静岡県	NPO法人高次脳機能障害サポートネットしずおか	支援拠点機関、医療機関、障害者支援施設、弁護士・教師・ジョブコーチ	8	年1回	NPO法人理事会を含む
愛知県	名古屋市総合リハビリテーションセンター	愛知県(福祉課、労政担当部署、精神保健福祉センター、教育センター)、名古屋市(福祉課、精神保健福祉センター、教育センター)、障害者支援施設、SW協会、障害者職業センター、当事者家族会、学識経験者、支援拠点機関	18	年2回	
三重県	三重県身体障害者総合福祉センター	支援拠点機関、県、医療機関、障害者職業センター、教育委員会、学識経験者(教授)、当事者家族会	17	年2回	開催日： H26.7.13、H27.3.10
滋賀県	高次脳機能障害支援センター	県、医療機関、障害者支援施設、生活支援センター、保健所、家族会	10	年2回	
京都府	京都府健康福祉部リハビリテーションセンター		0	0	
大阪府	障がい者医療・リハビリテーション	当事者家族会、障がい者支援施設、市町村、医療機関、医師会、障害者職業センター、精神障がい者自立支援事業所連絡会	12	年2回	「大阪府高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会」
堺市	堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター	支援拠点機関、堺市、医療機関、こころの健康センター(精神保健福祉センター)、障害者更生相談所、総合相談情報センター、障害者就労移行支援施設、当事者家族会、障害者就業・生活支援センター、障害者就労継続支援施設、障害者相談支援事業所	15	年2回	堺市高次脳機能障害支援ネットワーク推進会議
堺市	堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター	支援拠点機関、医療機関、堺市、総合相談情報センター、障害者就労移行支援施設、当事者家族会、障害者就業・生活支援センター、障害者就労継続支援施設	11	年3回	生活リハビリテーションセンター運営委員会
兵庫県	兵庫県総合リハビリテーションセンター	支援拠点機関、県、医療機関、学識経験者、障害者支援事業所、障害者支援施設、当事者家族会代表	8	年1回	
兵庫県	兵庫県総合リハビリテーションセンター	医療機関(医師、看護師、心理士、OT、ST) 訓練施設(生活訓練、就労支援)、研修センター、支援コーディネーター	18	年1回	
奈良県	奈良県障害者総合支援センター内 高次脳機能障害支援センター	支援拠点機関、県、医師会、医療機関、当事者家族、障害者就労支援機関	17	年1回	高次脳機能障害支援体制検討委員
和歌山県	子ども・女性・障害者相談センター	支援拠点機関、県、医療機関、保健所、障害者支援施設、障害者就労支援施設、当事者支援ネット	9	年2回	
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院(脳神経外科)	設置なし			
島根県	島根県立心と体の相談センター	県支援拠点機関、各圏域相談支援拠点機関、県、保健所	17	年2回	「支援コーディネーター連絡会議」という名称で連絡調整・連携を目的とした会議を開催。
岡山県	川崎医科大学附属病院	支援拠点機関、県、医療機関、福祉機関、就労支援機関、教育庁、当事者家族会	委員15名 拠点・協力機関、 県、38名	年2回	
岡山県	社会福祉法人旭川荘				・川崎医科大学附属病院において運営。

6 平成26年度 高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会の設置状況

都道府県	機関名	委員構成	委員人数	開催状況	備考
広島県	広島県立障害者リハビリテーションセンター	支援拠点機関、医療機関、当事者家族会、市障害福祉課、障害者施設協議会、大学、精神保健福祉センター、職業センター、職業能力開発校	20	年2回	県は、事務局となっており、委員ではない。「広島県高次脳機能障害連絡協議会」
山口県	山口県立こころの医療センター	支援拠点機関、県、県医師会、医療機関、県作業療法士会、県医療ソーシャルワーカー協会、県相談支援アドバイザー、障害者職業センター、家族会	12	年1回	
徳島県	徳島大学病院	支援拠点機関、県、医療機関、保健所、障害者支援施設、障害者就労支援施設、教育庁、当事者家族会	30	年2回	
香川県	かがわ総合リハビリテーション事業団	支援拠点機関、県、医療機関、精神保健福祉センター、職業センター、作業療法士会、言語聴覚士会、医療社会事業協会、相談支援事業所、福祉センター、当事者家族会	12	年1回	
愛媛県	松山リハビリテーション病院	支援拠点機関、県、医療機関、保健所、当事者家族会、理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会、臨床心理士会	30	年2回	
高知県	高知ハビリテリングセンター	支援拠点機関、県、市、教育委員会、医師会、弁護士会、理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会、医療関係、障害者職業センター、家族会、MSW協会、相談支援事業所	30	年2回	
福岡県	福岡県障害者リハビリテーションセンター	支援拠点機関、県、医師会、保健所、職業センター、教育庁、施設協議会、法曹関係、OT、PT、MSW協会、当事者家族	24	年1回	
福岡県	久留米大学病院	支援拠点機関、行政関係者、関係機関学識経験者等	24	年1回	県庁主催
福岡県	産業医科大学病院	支援拠点機関、県、政令指定都市、医療機関、保健所、障害者支援施設、障害者就労支援施設、教育庁、理学療法士会、作業療法士会、MSW協会、ヘルパー連絡会、法律事務所、当事者家族会	24	年1回	福岡県が主催
福岡県	福岡市立心身障がい福祉センター	支援拠点機関、県、政令指定都市、医療機関、保健所、障害者支援施設、障害者就労支援施設、教育庁、理学療法士会、作業療法士会、MSW協会、ヘルパー連絡会、法律事務所、当事者家族会	23	年1回	
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院	支援拠点機関、県、政令指定都市、医療機関、保健所、障害者支援施設、障害者就労支援施設、同就労支援室、同教育庁、同労働局、医療機関（医師会・精神科病院協会等）、保健所、PT・OT・ST・MSW団体、障害者支援施設（障害者職業センター・精神保健福祉センター・県立地域生活リハビリセンター）、当事者家族会	24	年2回	
長崎県	長崎子ども・女性・障害者支援センター	支援拠点機関、県、市、医師会、歯科医師会、作業療法士会、理学療法士会、言語聴覚士会、臨床心理士会、大学、医療機関、保健所、労働局、障害者職業センター、弁護士会、家族会	16	年2回	長崎県高次脳機能障害支援連絡協議会
長崎県	長崎子ども・女性・障害者支援センター	医療機関、大学、小学校、中学校、特別支援学校、教育庁、臨床心理士会、社会福祉協議会	14	年3回	長崎県高次脳機能障害支援連絡協議会小児専門部会
熊本県	熊本県高次脳機能障害検討委員会	支援拠点機関、県、医療機関、行政、教育関係者	23	年2回	
大分県	社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター	支援拠点機関、県、医療機関、保健所、教育庁、当事者家族会、医師会、精神科協会、リハビリテーション支援センター、理学療法士協会、作業療法士協会、言語聴覚士協会、医療ソーシャルワーカー協会、看護協会、障害者職業センター、相談支援大分県医師会、大分県精神科病院協会、大分県リハビリテーション支援センター、大分県理学療法士協会、大分県作業療法協会、大分県言語聴覚士会、大分県医療ソーシャルワーカー協会、大分県看護協会、脳外傷友の会「おおいた」、大分障害者職業センター、大分市保健所、大分県保健所長会、大分県こころとからだの相談支援センター、大分県教育庁、拠点機関	17	年1回	
大分県	諏訪の杜病院	支援拠点機関、県、医療機関、保健所、教育庁、当事者家族会、医師会、精神科協会、リハビリテーション支援センター、理学療法士協会、作業療法士協会、言語聴覚士協会、医療ソーシャルワーカー協会、看護協会、障害者職業センター、相談支援大分県医師会、大分県精神科病院協会、大分県リハビリテーション支援センター、大分県理学療法士協会、大分県作業療法協会、大分県言語聴覚士会、大分県医療ソーシャルワーカー協会、大分県看護協会、脳外傷友の会「おおいた」、大分障害者職業センター、大分市保健所、大分県保健所長会、大分県こころとからだの相談支援センター、大分県教育庁、拠点機関	14	年1回	平成27年3月開催
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター	支援拠点機関、県、医療機関、障害者支援施設、障害者就労支援施設、家族会	45	H27. 3. 19開催	
宮崎県	宮崎大学医学部附属病院	委員指定なし [支援拠点機関、行政(保健所・市町村)、支援拠点病院、支援協力病院、障害者職業センター、障害者職業・生活支援センター、相談支援事業所の高次脳機能障害者支援担当者]			県全体と南薩圏域：年2回
鹿児島県	鹿児島県高次脳機能障害者支援センター	委員指定なし [支援拠点機関、行政(保健所・市町村)、支援拠点病院、支援協力病院、障害者職業センター、障害者職業・生活支援センター、相談支援事業所の高次脳機能障害者支援担当者]			支援拠点病院1、支援協力病院23カ所
沖縄県	沖縄リハビリテーションセンター病院				
沖縄県	平安病院	支援拠点機関、県、障害者就労支援施設、家族会	8	年12回	

Ⅱ. 分担研究報告

高次脳機能障害者の社会参加支援の推進に関する研究（H24－精神－一般－009）

分担研究者 生駒 一憲（北海道大学教授）

研究要旨

北海道ブロックでは高次脳機能障害に対し、リハビリ支援コーディネート事業として支援拠点機関を北海道大学病院に置くとともに、リハビリ提供・地域生活支援事業として、就労（準備）・就学（準備）支援事業、授産事業所利用支援事業、在宅生活支援事業が行われた。また、道内各地の保健所においてネットワーク会議、講演会、研修会、事例検討会、実態調査、パンフレット作成、相談、訪問指導、家族の集いなどが行われた。道内各地で保健所を中心とした支援ネットワークの構築が進んでいるが、高次脳機能障害者の社会参加をさらに推進するために、今後も医療関係者、福祉関係者、行政担当者、企業、一般住民など広範囲にわたり啓蒙活動が必要である。

A. 研究目的

北海道は高次脳機能障害支援モデル事業に札幌市と共に参加し、平成18年度からはその体制を発展的に引き継いで高次脳機能障害支援普及事業が行われている。本研究では、自らこれに参加するとともに、道内の活動状況を調査し、望ましい社会参加支援の方法を探索する。

B. 研究方法

支援拠点機関と3つの道委託事業および道立保健所での活動状況などを支援拠点機関での自らの活動とブロック会議を通じて調査し、問題点を検討する。

（倫理面への配慮）

患者が特定されるようなデータは公表しない。

C. 研究結果

支援拠点機関では、今年度の相談件数が1708件、他機関との多職種カンファレンス等が31件であった。

就労（準備）支援では、今年度12月までで、実施件数が54件、就職セミナー開催が9回であった。また、就労支援関、相談支援事業所、医療機関、障害者自立支援事業所、保健所等との支援ネットワークの構築等が行われた。就学（準備）支援では、支援対象者が22名で、そのうち新規支援が5名であった。相談が37件

で、書籍への寄稿や編集協力、関係機関との支援ネットワークの構築が行われた。

授産事業所利用支援事業では、今年度12月までで、施設の月毎の1日平均利用者数が8.6～10.5人、相談支援件数が58件であった。また、支援者担当会議を毎月開催し、関係機関とのネットワーク構築、授産製品の販売促進、工賃の増額が図られた。

在宅生活支援事業では、今年度12月までで、利用登録者が26名（うち新規3名）であった。当事者への支援、家族支援、支援関係者への支援、他機関との連携等が行われた。

道立保健所の取組では、今年度12月までで道内各地において、講演会・研修会開催が22回、実態調査・パンフレット作成が7件、連絡会議（ネットワーク会議）開催が18件、事例検討会開催が8件、相談が304件、訪問指導が116件、集い等の開催が48件であった。実施件数は平成23年がピークであると考えられた。また、北海道では高次脳機能障害診断・リハビリテーション研修会を十勝（参加50名）と旭川（73名）で開催した。

以上のように、道内各地で活発な取り組みが行われたが、経年変化をみると件数は増加傾向とは言えなかった。

D. 結論と考察

高次脳機能障害者の社会参加支援が推進されるためには、医療関係者、福祉関係者、行政担当者、企業、一般住民など広い範囲で高次脳機能障害の周知と理解が進むことが必要である。今年度の取り組みは十分評価できるが、件数は平成 23 年がピークとなっており、今後より一層の取り組みが望まれる。

E. 研究発表

1. 論文発表

- ① Yoshida K, Sawamura D, Inagaki Y, Ogawa K, Ikoma K, Sakai S: Brain activity during the flow experience: a functional near-infrared spectroscopy study. *Neurosci Lett* 573:30-34, 2014
 - ② Sawamura D, Ikoma K, Yoshida K, Inagaki Y, Ogawa K, Sakai S: Active inhibition of task-irrelevant sounds and its neural basis in patients with attention deficits after traumatic brain injury. *Brain Injury* 28(11):1455-1460, 2014
 - ③ Kazuki Yoshida, Daisuke Sawamura, Keita Ogawa, Katsunori Ikoma, Kiyoshi Asakawa, Taro Yamauchi, Shinya Sakai: Flow experience during attentional training improves cognitive functions in patients with traumatic brain injury: An exploratory case study. *Hong Kong Journal of Occupational Therapy* 24(2):81-87, 2014
 - ④ 生駒一憲：頭部外傷後遺症. 小林祥泰, 水澤英洋, 山口修平編：神経疾患最新の治療 2015-2017. pp111-112, 南江堂, 東京, 2015
 - ⑤ 生駒一憲, 小川圭太：脳腫瘍：高次脳機能障害に対するリハビリテーションの効果. 日本がんリハビリテーション研究会編：がんのリハビリテーションベストプラクティス第 6 章. pp157-162, 金原出版, 東京, 2015
- ### 2. 学会発表
- ① 安彦かがり, 生駒一憲：10 代発症の髄芽腫の治療後に著明な高次脳機能障害を呈した 1 例, 第 51 回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2014.6.5~6.7, 名古屋国際会議場
 - ② 小川圭太：高次脳機能障害患者における就労能力判断基準の検討. 国立大学リハビリテーション療法士学術大会, 2014.10.25, メトロポリタン高崎
 - ③ 角井由佳：高次脳機能障害者の自動車運転評価の取り組み. 国立大学リハビリテーション療法士学術大会, 2014.10.25, メトロポリタン高崎
 - ④ 小川圭太：高次脳機能障害患者における就労能力判断基準の検討. 作業療法神経科学研究会キックオフシンポジウム, 2014.11.9, 北海道大学医学部保健学科
 - ⑤ 小川圭太：高次脳機能障害患者における就労能力判断基準の検討第 38 回日本高次脳機能障害学会, 2014.11.29, 仙台国際センター
 - ⑥ 安彦かがり, タキンキン, 生駒一憲：高次脳機能障害が後遺したびまん性軸索損傷に拡散テンソル画像 (DTI) の boxel-based analysis を施行した 5 例. 第 38 回日本脳神経 CI 学会総会, 2015.2.13-2.14, ウィンクあいち (名古屋)

以下に、北海道の高次脳機能障害に対する活動の総括となる北海道ブロック会議の報告書と北海道の各事業の詳細報告、道立保健所の取り組み状況についての資料を添付する。

添付資料一覧

- 北海道ブロック会議報告書
- 北海道委託事業報告
 - リハビリ支援コーディネート事業（支援拠点機関）
 - 就労（準備）・就学（準備）支援事業
 - 授産事業所利用支援事業
 - 在宅生活支援事業
- 保健所取り組み状況（表、図）

平成 26 年度 北海道ブロック会議

(平成 26 年度第 2 回高次脳機能障がい者支援連絡会議と同時開催)

開催日時 平成 27 年 1 月 22 日 (木) 13:30~16:35

開催場所 KKR ホテル札幌 5 階 丹頂の間 (札幌市中央区北 14 条西 5 丁目)

出席者 48 名 支援拠点機関 3, 道委託事業者 (家族会関係者を含む) 7, 北海道医療ソーシャルワーカー協会 1, 北海道障害者職業センター1, 苫小牧地域生活支援センター1, 札幌市精神保健福祉センター1, 旭川市保健所 1, 道立保健所 29, 道障がい者保健福祉課 4

1. 開会挨拶

北海道大学病院リハビリテーション科教授 生駒一憲が開会の挨拶を行った。

2. 議題

(1) 平成 26 年度道事務局事業・支援支援拠点病院・委託事業の報告が以下のように行われた。

① **リハビリ支援コーディネート事業**について、支援拠点機関の北海道大学病院から、相談件数が 4 月~12 月で 1229 件, 他機関との多職種カンファレンスが 24 件, 講演会・研修会の開催および所属員の講演・出席が計 16 件であったこと, 自動車運転可否の評価を行ったこと, 等が報告された。

② **リハビリ提供・地域生活支援事業**

ア. **就労(準備)・就学(準備)支援事業**について、特定非営利活動法人コロポックルさっぽろから、就労(準備)支援の実施件数が 54 件, 就職セミナー開催が 9 回であったこと, 就労支援機関, 相談支援事業所, 医療機関, 障害者自立支援事業所, 保健所等との支援ネットワークの構築を行ったこと, 等が報告された。就学(準備)支援では、支援対象者が 22 名で、そのうち新規支援が 5 名であったこと, 相談が 37 件であったこと, 書籍への寄稿や編集協力, 関係機関との支援ネットワークの構築に努めたこと, 等が報告された。

イ. **授産事業所利用支援事業**について、特定非営利活動法人 Re~らぶから、施設の月毎の 1 日平均利用者数が 8.6~10.5 人, 相談支援件数が 58 件であったこと, 支援者担当会議を毎月開催したこと, 関係機関とのネットワーク構築, 授産製品の販売促進, 工賃の増額に努めたこと, 等が報告された。

エ. **在宅生活支援事業**について、公益財団法人北海道精神保健推進協会(こころのリカバリー総合支援センター)から、利用登録者が 26 名(うち新規 3 名)であったこと, 当事者への支援, 家族支援, 支援関係者への支援, 他機関との連携等に努めたこと, 講習会の事務局を務めたこと, 等が報告された。

(2) **道立保健所の取組状況**について、精神障がい・発達支援グループ担当者より、道内各地において、講演会・研修会開催が 22 回, 実態調査・パンフレット作成が 7 件, 連絡会議(ネットワーク会議)開催が 18 件, 事例検討会開催が 8 件, 相談が 304 件,

訪問指導が 116 件、集い等の開催が 48 件であったこと、等が報告された。実施件数は平成 23 年をピークに減少傾向であることが報告された。また、高次脳機能障害診断・リハビリテーション研修会を十勝（50 名）と旭川（73 名）で開催したことが報告された。

- (3) **実践報告**として、「滝川保健所の高次脳機能障がいにかかる普及啓発事業・学習会の取組について」と題して、滝川保健所主任保健師奥敦子氏から、地域に出向いての学習会開催、滝川市立図書館での高次脳機能障害図書展示コーナー設置を行い、普及啓発に効果があったことが報告された。その後、道内各地での取組について、グループワーク後に発表が行われた。
- (4) **事例検討**として、「重度の記憶障害と社会的行動障害を呈し、家族支援が乏しい中地域と連携した支援を行った症例について」と題し、北海道大学病院支援コーディネーター玉川侑那氏より事例提供があり、これについて、本人、家族、支援機関への支援方法について 8 グループに分かれて議論し、その結果が発表された。下垂体機能不全を合併した脳腫瘍による高次脳機能障害で、内分泌異常に対する厳格な服薬治療が求められる中、種々の支援方法が述べられた。
- (5) 最後に、北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課医療参事廣島孝氏、北海道大学病院リハビリテーション科教授生駒一憲からまとめのコメントが述べられ、閉会した。

なお、平成 26 年度第 1 回高次脳機能障がい者支援連絡会議は以下の様に行われた。

平成 26 年度第 1 回高次脳機能障がい者支援連絡会議

日 時：平成 26 年 9 月 25 日 13:15～16:30

場 所：第二水産ビル 4 階 F 会議室（札幌市中央区北 3 条西 7 丁目）

出席者：53 名

1. 報告

「高次脳機能障害者支援普及全国連絡会議」「支援コーディネーター全国会議」

平成 25 年度道事務局事業・支援拠点病院・委託事業の実績報告・平成 26 年度計画

2. 講演・グループワーク

『国立障害者リハビリテーションセンターの実践を学び地域の効果的な支援を考える』

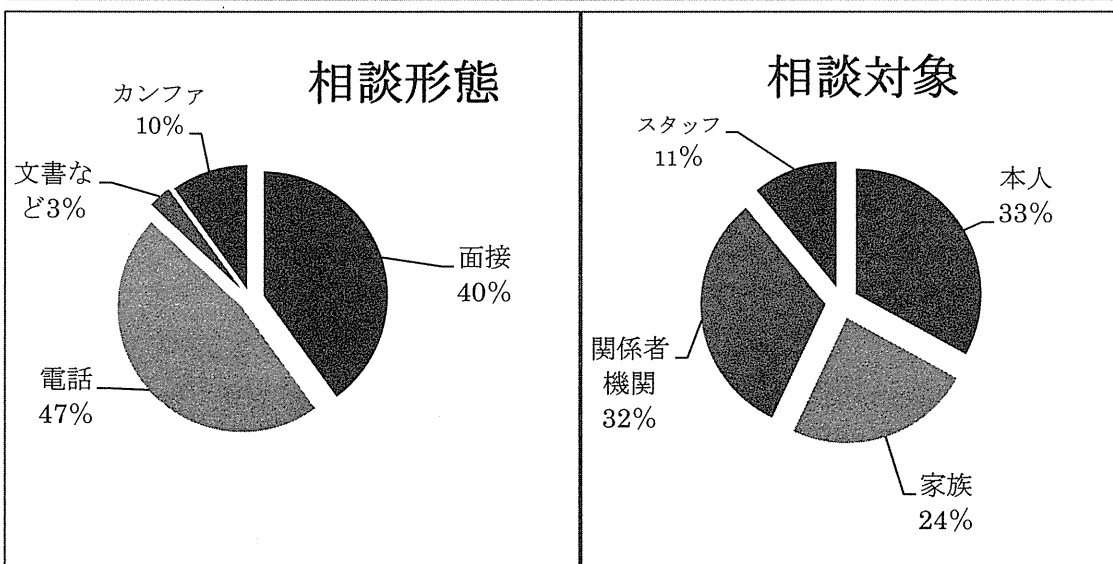
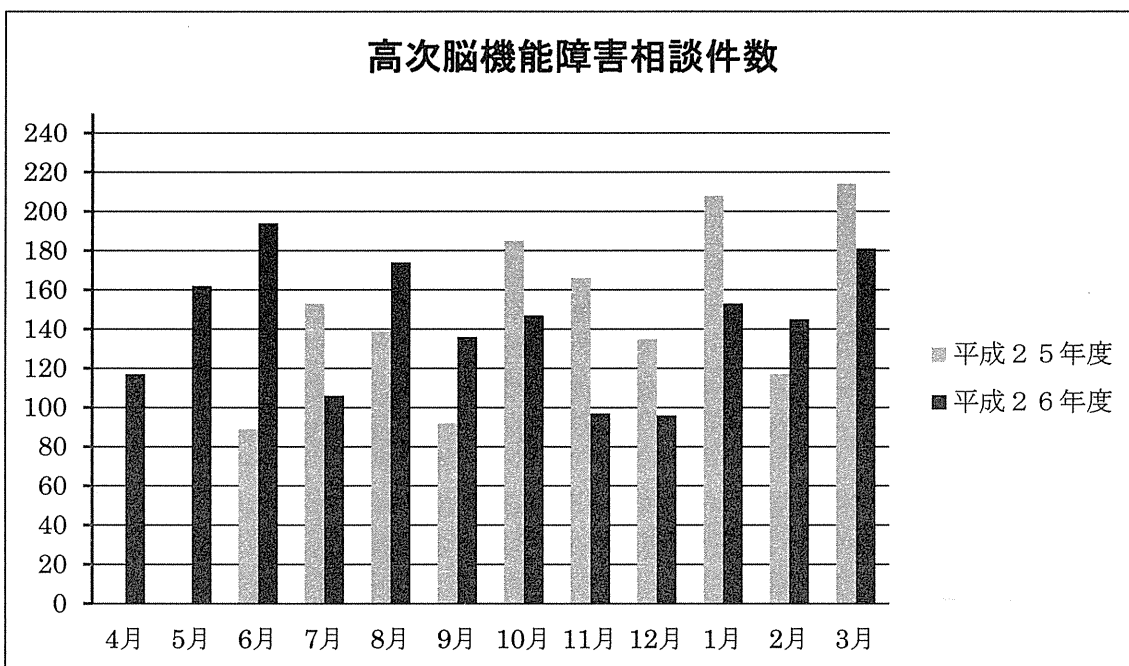
講演「国立障害者リハビリテーションセンターの実践について」

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 主任生活支援専門職

河野 智子 氏

1. 【相談件数】

北海道大学病院支援コーディネーターによる平成26年4月1日から平成27年3月31日までの相談件数は合計1708件、相談対象および相談形態は以下のグラフに示す(平成25年4月1日～5月31日は支援コーディネーター着任のため相談未実施)



2. 【著書・研究発表など】

【論文発表】

Yoshida K, Sawamura D, Inagaki Y, Ogawa K, Ikoma K, Sakai S: Brain activity during the flow experience: a functional near-infrared spectroscopy study. *Neurosci Lett* 573:30-34, 2014

Sawamura D, Ikoma K, Yoshida K, Inagaki Y, Ogawa K, Sakai S: Active inhibition of task-irrelevant sounds and its neural basis in patients with attention deficits after traumatic brain injury. *Brain Injury* 28(11):1455-1460, 2014

生駒一憲: 頭部外傷後遺症. 小林祥泰, 水澤英洋, 山口修平編: 神経疾患最新の治療 2015-2017. pp111-112, 南江堂, 東京, 2015

生駒一憲, 小川圭太: 脳腫瘍: 高次脳機能障害に対するリハビリテーションの効果. 日本がんリハビリテーション研究会編: がんのリハビリテーションベストプラクティス第6章. pp157-162, 金原出版, 東京, 2015

Kazuki Yoshida, Daisuke Sawamura, Keita Ogawa, Katsunori Ikoma, Kiyoshi Asakawa, Taro Yamauchi, Shinya Sakai: Flow experience during attentional training improves cognitive functions in patients with traumatic brain injury: An exploratory case study. *Hong Kong Journal of Occupational Therapy* 24(2):81-87, 2014

【学会発表】

安彦かがり, 生駒一憲: 10代発症の髄芽腫の治療後に著明な高次脳機能障害を呈した1例, 第51回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2014.6.5~6.7, 名古屋国際会議場

小川圭太, 2014年10月25日, 国立大学リハビリテーション療法士学術大会, 「高次脳機能障害患者における就労能力判断基準の検討」メトロポリタン高崎(群馬県)

角井由佳, 2014年10月25日, 国立大学リハビリテーション療法士学術大会, 「高次脳機能障害者の自動車運転評価の取り組み」メトロポリタン高崎(群馬県)

小川圭太, 2014年11月9日, 作業療法神経科学研究会キックオフシンポジウム, 「高次脳機能障害患者における就労能力判断基準の検討」, 北海道大学医学部保健学科

小川圭太, 2014年11月29日, 第38回日本高次脳機能障害学会, 「高次脳機能障害患者における就労能力判断基準の検討」, 仙台国際センター

3. 【講演会・研修会への参加・開催および所属員の講演について】

開催日	会の名称と概要	開催地	担当者	参加者
2014.5. 10	土曜市民セミナー	北海道大学総合博物館	生駒 一憲	80名
2014.6. 22	平成26年度第1回高次脳機能障害事例報告会	北海道大学学术交流会館	生駒 一憲 堀 享一 大澤 恵留美 小川 圭太 角井 由佳 玉川 侑那	70名
2014.7. 17	北海道大学病院リハビリテーション科外来高次脳機能障害集団訓練第1回家族交流会	北海道大学病院	大澤 恵留美 小川 圭太 角井 由佳 玉川 侑那	7名
2014. 7.24	高次脳機能障害地域支援ネットワーク会議	空知振興局	大澤 恵留美 玉川 侑那	20名
2014.。 8. 22	平成26年度高次脳機能障がい講演会	別海町交流館ぶらと	生駒 一憲	56名
2014. 8.29	第1回北海道大学病院地域連携懇話会	ロイトン札幌	生駒 一憲	149名
2014. 9. 11、14	「在宅高次脳機能障害者と家族に対する生活支援プログラムの開発と検証」学習会	就労継続支援 B 型事業所 Re~らぶ	大澤 恵留美 小川 圭太	10名

2014.9. 17	平成 26 年度第 1 回高次脳機能障害事例検討会	北海道大学学术交流 会館	生駒 一憲 堀 享一 大澤 恵留美 吉田 奈美 小川 圭太 角井 由佳 稲垣 侑士 玉川 侑那	63名
2014. 9. 18	北海道大学病院リハビリテーション科外来高次脳機能障害集団訓練第 2 回家族交流会	北海道大学病院	大澤 恵留美 小川 圭太 角井 由佳 玉川 侑那	7名
2014. 9. 24、28	「在宅高次脳機能障害者と家族に対する生活支援プログラムの開発と検証」学習会	就労継続支援 B 型事業所 Re~らぶ	大澤 恵留美 小川 圭太	10名
2014. 9. 25	平成 26 年度第 1 回高次脳機能障がい者支援連絡会議 (北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課主催)	第二水産ビル	生駒 一憲 大澤 恵留美 玉川 侑那	53名
2014. 10 11	高次脳機能障がいに関する研修会	名寄市総合福祉センター	小川 圭太	40名
2014. 11. 8	北海道高次脳機能障害リハビリテーション講習会(主催：北海道高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会)	北海道大学学术交流 会館	生駒 一憲 堀 享一 大澤 恵留美 小川 圭太 角井 由佳 稲垣 侑士 玉川 侑那	233名

2014. 11. 8	平成26年度第1回 高次脳機能障害支援 関係者研修会	北海道大学学術交流 会館	生駒 一憲 堀 享一 大澤 恵留美 小川 圭太 角井 由佳 稲垣 侑士 玉川 侑那	37名
2014. 11. 14	釧路リハビリテーシ ョン講習会	アクアパール(釧路 市)	小川 圭太 玉川 侑那	104名
2014. 11. 27	北海道大学病院リハ ビリテーション科外 来高次脳機能障害集 団訓練第3回家族交 流会	北海道大学病院	大澤 恵留美 小川 圭太 角井 由佳 玉川 侑那	5名
2015. 1. 16	Hokkaido Psychiatry& Rehabilitation Forum	ホテルポールスター 札幌	生駒 一憲	50名
2014. 1. 30	平成26年度高次脳機 能障がい講演会(富良 野保健所主催)	富良野市総合保健セ ンター	生駒 一憲	29名
2014. 2. 20	平成26年度高次脳機 能障害及びその関連 障害に対する支援普 及事業 第2回高次脳機能障 害支援普及全国連絡 協議会及び「高次脳機 能障害者の社会参加 支援の推進に関する 研究」全体会議	スタンダード会議室 神谷町店	生駒 一憲 大澤 恵留美 玉川 侑那	300名

4. 【他機関との連携状況】

日時	内容	目的	参加機関	参加職種
2014.4. 4	カンファレンス	就労支援	ハローワーク札幌東、障がい者職業センター、就労移行支援事業所、北大病院	本人、家族、ハローワーク職業指導官、障がい者職業カウンセラー、就労支援員、管理者、支援コーディネーター
2014.5. 23	カンファレンス	生活支援、就労支援	札幌市相談支援事業所、北大病院	本人、相談支援専門員、支援コーディネーター
2014. 5.27	カンファレンス	就労支援、情報提供	札幌市就業・生活支援センター、北大病院	本人、家族、就労支援員、支援コーディネーター
2014. 5.29	カンファレンス	就労支援	小樽市就業・生活支援センター、北大病院	本人、家族、就労支援員、支援コーディネーター
2014.6. 4	カンファレンス	就労支援	札幌市就労移行支援事業所、小樽市就業・生活支援センター、北大病院	本人、家族、就労支援員、支援コーディネーター、作業療法士、言語聴覚士
2014.6. 11	カンファレンス	生活支援	北大病院	本人、家族、支援コーディネーター、担当医
2014.6. 17	カンファレンス	生活支援	札幌市社会福祉協議会、北大病院	本人、家族、社協相談員、支援コーディネーター
2014.7. 4	カンファレンス	就労支援	札幌市相談支援事業所、北大病院	本人、家族、相談支援専門員、支援コーディネーター

2014.7. 16	カンファレンス	生活支援、情報提供	札幌市訪問看護事業所、北大病院	本人、家族、訪問看護事業所ソーシャルワーカー・作業療法士、支援コーディネーター、担当医、担当看護師
2014. 7.29	カンファレンス	就労支援、情報提供	札幌市地域活動支援センター、就労継続支援B型事業所、北大病院	本人、家族、生活支援員、就労支援員、作業療法士、支援コーディネーター
2014.7. 30	カンファレンス	就労支援、情報提供	障がい者職業センター、北大病院	本人、家族、職業カウンセラー、支援コーディネーター
2014.8. 6	支援者会議	就労支援、情報提供	ハローワーク札幌東、就労移行支援事業所、就労機関、北大病院	職業指導官、就労支援員、職場上司、支援コーディネーター
2014.8. 15	カンファレンス	就労支援、情報提供	北広島市就業・生活支援センター、就労継続支援A型事業所、北大病院	本人、家族、相談支援専門員、就労支援事業所支援課職員、支援コーディネーター
2014. 8.29	カンファレンス	生活支援、就労支援	札幌市相談支援事業所、グループホーム、就労継続支援B型事業所、北大病院	本人、家族、グループホーム管理者、就労支援員、相談支援専門員、支援コーディネーター
2014. 9. 5	カンファレンス	生活支援	訪問看護事業所、札幌市相談支援事業所、サービス支援住宅、北大病院	本人、家族、相談支援専門員、訪問看護サービス担当作業療法士、支援住宅管理人、支援コーディネーター